



～礼儀と節度を考える～

# 平成武師道

## 〈人間活動学〉

### 『戦争』

地球が人を創り出した  
いろいろな肌の人を創り出した  
いろいろな考えの人を創り出した  
いろいろな環境で暮らす人を創り出した

誰一人、同じ立場で生きていない  
誰一人、同じ環境で生きていない  
誰一人、同じ考えで生きていない  
だから殺し合う

人間という生き物はややこしい  
とつても面倒な生き物だ  
同じ立場、環境、考えになつたとしても  
またそこから優位に立ちたいと欲する

生きている限り、どこにでも争いは起こる  
争いがなければ、人は生きていけない  
争うことにより、人は育つ  
争うことにより、人は進化する

争いは嫌だ  
争いをなくそう  
みんな仲良くしよう  
戦争反対！

そんなことわかつている  
誰もが戦いたくて戦っているのではない  
誰もが殺し合いたくて殺しているのではない  
生き物としての宿命がそうさせるのだ

戦うことは殺し合いだけではない  
受験戦争  
就職戦争  
経済戦争

世の中、戦争だらけ  
これがなくなり、全てが平和  
戦いは必要ありません  
そんなことは無理

何もせずに生きていける訳がない  
どうして学校行くの？  
どうしてお金を稼ぐの？  
どうして日本を守るの？

今まで多くの命が失われた  
大昔から人は人を殺す  
人を殺し、人は生きる  
それでもいつかは、人は死に、時代は繰り返す

戦争により技術が進歩した  
さらに進歩するために、また戦争が起こる  
憲法が変わると戦争が起きる  
そんな話以前に戦争は起こっている  
平和という過保護で育つと世界が見えない

国内、国外での戦いによりこの国の歴史がある  
多くの戦いで培われた教訓がある  
この教訓だけでなく、現在の我々の戦う意志  
すなわち生きる意志  
いや、生きようとする意志  
人として生まれ、人として地球に何を残すのか  
戦いのなかから見つけ、生み出してきた

人はいつか死に行く定め  
死ぬからこそ生きている  
生き物だから死ぬのが普通  
生きているのが不思議なくらい  
殺し合うだけが戦争ではない  
生きていくのも戦争だ

人から戦うことを奪ってしまえば  
生きているのか死んでいるのかさえわからない  
戦争反対！と声を高らかにあげている多くの人たちの姿を  
テレビの画面で観た  
まるで戦争をしているみたいだった  
人は戦うことから逃げられない

岡志天  
武師道

